

県政記者クラブ 各位

高濃度の放射性物質を含む県外産稲わらが給与された
肉牛の放射性物質の検査結果について

本日、県内において3頭（宮城県産244頭分）の牛肉に係る放射性物質の検査結果が判明しましたので、お知らせします。食品衛生法の暫定規制値を超えたものが1頭ありました。その他のものは食品衛生法の暫定規制値を下回っています。

なお、暫定規制値を超えたものは、山形市内の食肉業者が全量保管しており、一般には流通しておりません。

Ⅰ [県内検査分]

宮城県産244頭関係（宮城県内から出荷された稲わら給与肉牛、7月23日宮城県プレス）

No.	生産地	採取場所	個体識別番号	検査結果 (単位：ベクレル/kg)	
				放射性ヨウ素	放射性セシウム
108	宮城県	山形市内食肉業者	0247639704	不検出	143
154			1218570767	不検出	510
156			1218570798	不検出	450

※ 検査年月日：平成23年8月1日

※ 検査機関：一般社団法人山形県理化学分析センター

※ 暫定規制値：放射性セシウム（500ベクレル/kg）

（放射性ヨウ素については、「肉」の暫定規制値が設定されていない。）

<参考> これまでの検査実施状況（8月2日現在）（単位：頭）

肥育元	稲わら出荷元	公表日	流通先	検査済	検査未実施		
山形県	宮城県大崎市	7月18日	70	県内 52	24	28	
				県外 18	9	9	
				計 70	33	37	
		その他	7月22日	1	県内 1	1	0
		その他	7月23日	23	県内 23	10	13
		その他	7月27日	4	県内 4	0	4
		小計		98	県内 80	35	45
				県外 18	9	9	
				計 98	44	54	
宮城県	その他	7月26日	244	県内 244	65	179	
	その他	7月30日	10	県内 10	0	10	
合計			352	県内 334	100	234	
				県外 18	9	9	
				計 352	109	243	

国の定める暫定規制値（放射性セシウム500ベクレル/kg）の2倍の放射性セシウムが含まれる牛肉1kgを食べたとすると、体が受ける影響は0.016mSvになり、この牛肉を数回食べたとしても医学的な影響が出るとは考えられず、過度に心配する必要はありません。

なお、放射性セシウムの生物学的半減期は、～9歳 38日、～30歳 70日、～50歳 90日といわれ、比較的速やかに排泄されます。（食品安全委員会資料より）

【問合せ先】 食品安全衛生課 課長補佐 緒方 國頭 電話 023-630-2567
【報道監】 生活環境部次長 齋藤 稔

プレスリリース

山形県広域支援対策本部
平成23年8月1日

県産牛肉に係る放射性物質検査の結果について

このことについて、県内産の「牛肉」を検査したところ、以下のとおり結果が判明しましたので、お知らせします。

なお、すべての牛肉について、放射性物質は検出されませんでした。

【検査結果】 (検査機関：一般財団法人山形県理化学分析センター)

市町村	品目	頭数	検査月日	検査結果(ベクレル/kg)	
				放射性ヨウ素	放射性セシウム
西川町	牛肉	12	7月31日	不検出	不検出
			7月31日	不検出	不検出
			7月31日	不検出	不検出
			7月31日	不検出	不検出
			7月31日	不検出	不検出
			7月31日	不検出	不検出
			7月31日	不検出	不検出
			7月31日	不検出	不検出
			7月31日	不検出	不検出
			7月31日	不検出	不検出
			7月31日	不検出	不検出
			7月31日	不検出	不検出
計		12			
暫定規制値				—	500

※ 放射性ヨウ素については、「肉」の暫定規制値が設定されていない。

(参考)

【これまでの出荷前全頭検査の状況】

これまでの検査結果			今回の検査結果			累計		
検査頭数	暫定規制値 (500ベクレル/kg)		検査頭数	暫定規制値 (500ベクレル/kg)		検査頭数	暫定規制値 (500ベクレル/kg)	
	以下	超過		以下	超過		以下	超過
192	192	0	12	12	0	204	204	0

【問い合わせ先】
農林水産部畜産課 畜産振興主幹 石川 一夫
TEL 023-630-2471
〔報道監〕農林水産部次長 若松 正俊
TEL 023-630-2411

【内容ごとの問い合わせ先】
○ 放射性物質検査、肥育農家等の指導・調査に関すること
農林水産部畜産課 畜産振興主幹 石川 一夫
TEL 023-630-2471
○ 食肉の流通状況、食品の安全対策に関すること
生活環境部食品安全衛生課 課長補佐 緒方 國顕
TEL 023-630-2567

【検査結果】前ページからの続き

(検査機関: 一般財団法人山形県理化学分析センター、日本環境科学株式会社)

市町村	品目	頭数	検査月日	検査結果(ヘクレル/kg)	
				放射性ヨウ素	放射性セシウム
最上町	牛肉	7	8月1日	不検出	不検出
			8月1日	不検出	不検出
			8月1日	不検出	不検出
			8月1日	不検出	不検出
			8月1日	不検出	不検出
			8月1日	不検出	不検出
			8月1日	不検出	不検出
川西町	牛肉	2	8月1日	不検出	不検出
			8月1日	不検出	不検出
白鷹町	牛肉	1	8月2日	不検出	不検出
飯豊町	牛肉	12	8月2日	不検出	不検出
			8月2日	不検出	不検出
			8月2日	不検出	不検出
			8月1日	不検出	不検出
			8月1日	不検出	1.9
			8月1日	不検出	不検出
			8月1日	不検出	不検出
			8月1日	不検出	不検出
			8月1日	不検出	不検出
			8月1日	不検出	不検出
			8月2日	不検出	不検出
計		53			
暫定規制値				—	500

※ 放射性ヨウ素については、「肉」の暫定規制値が設定されていない。

(参考)

【これまでの出荷前全頭検査の状況】

これまでの検査結果			今回の検査結果			累計		
検査頭数	暫定規制値 (500ヘクレル/kg)		検査頭数	暫定規制値 (500ヘクレル/kg)		検査頭数	暫定規制値 (500ヘクレル/kg)	
	以下	超過		以下	超過		以下	超過
204	204	0	53	53	0	257	257	0

【問い合わせ先】

農林水産部畜産課 畜産振興主幹 石川 一夫
TEL 023-630-2471

〔報道監〕 農林水産部次長 若松 正俊
TEL 023-630-2411

【内容ごとの問い合わせ先】

○ 放射性物質検査、肥育農家等の指導・調査に関すること

農林水産部畜産課 畜産振興主幹 石川 一夫
TEL 023-630-2471

○ 食肉の流通状況、食品の安全対策に関すること

生活環境部食品安全衛生課 課長補佐 緒方 國顕
TEL 023-630-2567

プレスリリース

山形県広域支援対策本部

平成23年8月1日

県産農畜産物等の放射性物質検査について

このことについて、県内産の「たまねぎ」を検査したところ、結果は以下のとおりであり、安全であることを確認しましたので、お知らせします。

【検査結果】

採取日	検査日	品目	採取地域	検査結果 (単位: ベクレル/kg)	
				放射性ヨウ素	放射性セシウム
8月1日	8月1日	たまねぎ (露地)	庄内地域 (鶴岡市)	不検出	不検出
暫定規制値				2,000	500

(検査機関: 山形県衛生研究所)

【問い合わせ先】

農林水産部環境農業推進課
課長補佐 三浦 浩
TEL 023-630-2555

【報道監】

農林水産部次長 若松 正俊
TEL 023-630-2411

県産農畜産物等の放射性物質検査について

このことについて、本日、県内産の「鶏卵」を検査したところ、結果は以下のとおりであり、安全であることを確認いたしましたので、お知らせします。

【検査結果】

採取	検査日	品目	採取地域	検査結果(単位:ベクレル/kg)	
				放射性ヨウ素	放射性セシウム
8月2日	8月2日	鶏卵	庄内地域 (鶴岡市)	不検出	不検出
暫定規制値				—	500

※放射性ヨウ素については、「卵」の暫定規制値が設定されていない。

(検査機関:山形県衛生研究所)

【問い合わせ先】

農林水産部畜産課

畜産振興主幹 石川 一夫

TEL 023-630-2471

[報道監] 農林水産部次長 若松 正俊

TEL 023-630-2411

(内容ごとの問い合わせ先)

○畜産の技術・経営指導に関すること

・農林水産部畜産課

畜産振興主幹 石川 一夫

TEL 023-630-2471

○食品の安全対策に関すること

・生活環境部食品安全衛生課

課長補佐 緒方 國頭

TEL 023-630-2567